



砺波平野に住む人々が 長い年月をかけて形成してきた土地開発のたまもの

昔の砺波平野は 川に挟まれた 土地



し、鷲ヶ嶋村の方へ流れていた。村を通り河崎村で小矢部川と合流圧川は昔、小牧から曲がって高瀬

が村 れへ 流・そ 中入応 村り永 れ高の 川 そー て儀後 一、千保川それより い新は た村藤 が・掛 `五舟 ハへだんた ケ渡 辺 場 れだ洪 よよ てん水 ijij いとで 西 青 つ東野 に島 たへ尻 Щ °流 川

麓れで

へ落金天

水ち谷正

がて村十

流庄の三

れ川東年

てをの十

崩堰山一

れきが月

た止庄二

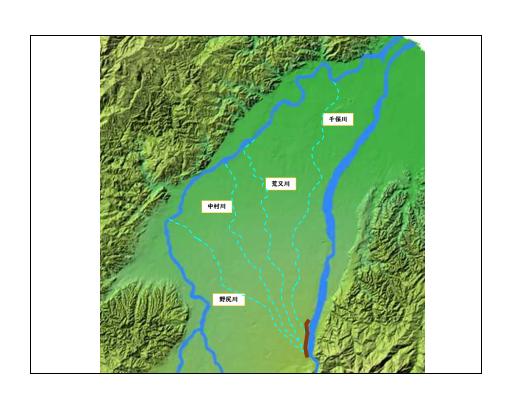
。め川十

名の出

原島大

原の がの 崩震

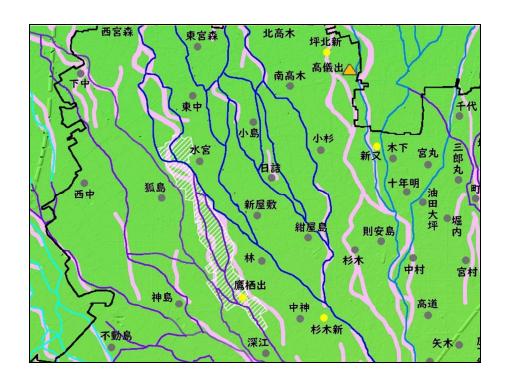
『加越能三ヶ国御絵図被仰付候覚書 巻6 砺波郡之部』金沢市立五川図書館蔵 より意訳

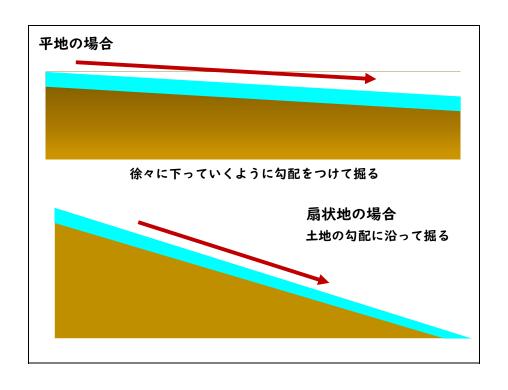


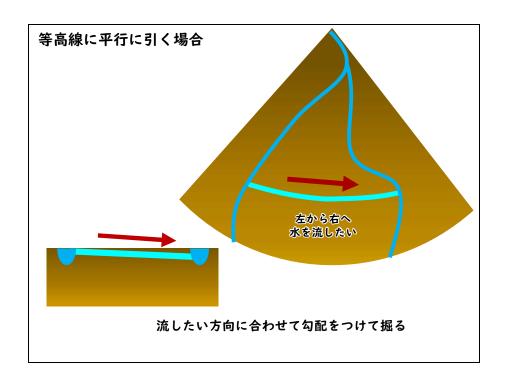


『重修加越能大路水経』

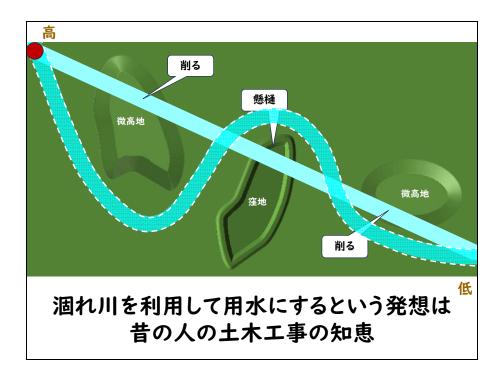
石川県立図書館蔵

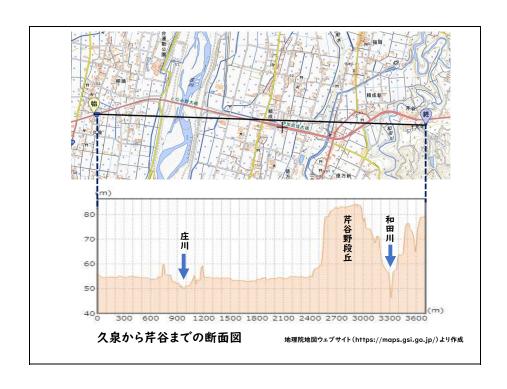


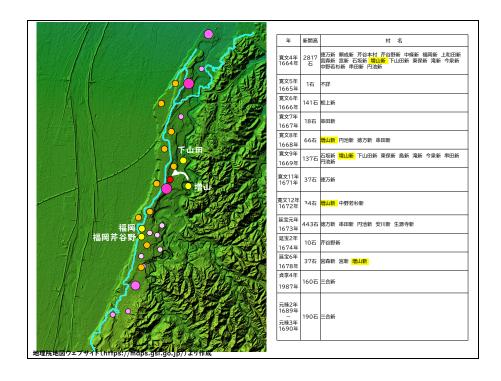




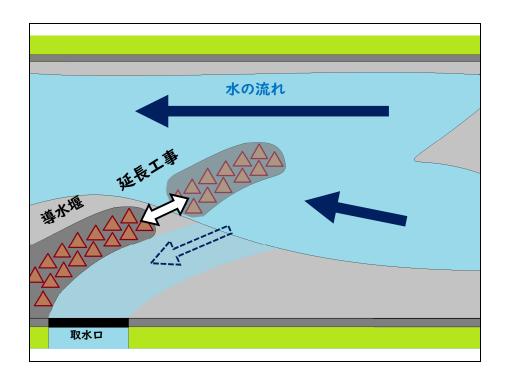




















合ロダムの完成により取水の問題は解決をみる 用水の末端では水不足が解消されない



用水路の改修



浸透型洪水調整池





扇状地の水はけの良い地盤を 利用して、流入水を溜めながら 地下に浸透させる仕組み



昭和20年代から幹線用水改良事業を実施



素掘りの用水から

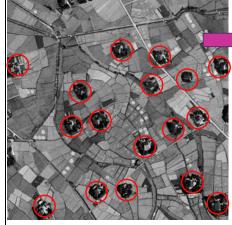


三方コンクリート打や底打張り ブロック護岸の水路へ整備

漏水損出の低減・通水能力の上昇

用水末端の水不足の解消

昭和40年代より圃場整備事業が実施



五鹿屋地区航空写真(1961~1969) 地理院地図ウェブサイト(https://maps.gsi.go.jp/)より



五鹿屋地区航空写真(2009)

地理院地図ウェブサイト(https://maps.gsi.go.jp/)より

現在の砺波平野へ